

10月度吟行句会 会報・HP掲載句

十月詠草

草津 吟行

山峡の露天の風呂やななかまど	安井正浩
稲刈りも人手不足でままならず	川田勝美
草津には河原のお湯と初紅葉	森 邦彦
湯畑の湯の香に酔ひて秋うらら	佐藤政百
ななかまどの実ひろびろと露天の湯	城戸崎雅崇
露天風呂浴びて花豆ひとつ食む	中山知祐
政争のダムに槌音秋の谷	石原克己

当季雑詠

台風や無口の人も動き出す	六川里風
うす髪を合はせ鏡に見る秋ぞ	清家静楓
山頂湖空に浮かべる初紅葉	大仲正敏
秋高し谷間の筏ゆつたりと	生江沢五風
秋雨や団地に残る桑の葉に	眞田宗興
薄明の櫂は高し野分あと	宮川至剛
無花果をもぎりて汁にかぶれをり	小野 信